推進協議会設立40周年記念事業の概要







当協議会は、設立40周年を迎え、11月27日にTKPガーデンシティ PREMIUM 横浜ランドマークタワー 25階で記念式典、講演会、および祝賀会を開催すると ともに、これに併せ記念誌を発行しました。

○記念式典

安藤会長のご挨拶、来賓祝辞ののち、永年にわたり県の職業能力開発ならび に当協議会の発展にご貢献いただいた個人、会員企業の皆さまを表彰しました。 今回、受賞された皆さまは次のとおりです。

知事表彰:8名 会長表彰(個人):12名 会長表彰(企業):36社

○講演会

田中理事の司会のもと、女優で横浜夢座 座長 五大路子様をお迎えして、「今 を輝いて・・・~自分らしく輝くとは~」と題してご講演いただき、「自分らし く輝き続ける | 原動力について、ご自身の経験から会員企業の皆さまに熱いエー ルをいただきました。

○祝賀会

石井副会長の乾杯のご発声ののち佐藤理事の司会のもと、当会の40年の歩み をスライドで振り返りながら親睦を深めました。また、日中友好交流をすすめ る「双劉舎」による中国の伝統芸能、変面のアトラクションも行われ、秋本副 会長による中締めにより、盛会のうちに散会となりました。

○記念誌の発行

カラー印刷、全84ページの中で、推進協議会・短大校の沿革、40年の歩み、歴 代役員などをご紹介しています。また、刊行に当たり、37会員から広告の掲載 をいただきました。ご協力ありがとうございます。

産業技術短期大学校学生を対象に企業説明会

短大校1年生と新規採用を予定する会員企業との橋渡しを目的とする情報交流会(企業説明会)を、3月11日、 12日に短大校において対面で行う方式で実施する予定としていましたが、新型コロナウイルス感染防止に向け、 書類等を郵便でやり取りする方式としました。このため、3月12日に、学生が情報提供を希望する企業112社に向け、 延べ262名分の自己PR書を短大校で取りまとめて送付しました。なお、令和2年6月18日(木)、19日(金)に 短大校主催の合同企業説明会を実施する予定です。この説明会には会員企業以外の企業も参加します。

新規会員企業のご紹介(令和2年3月1日現在)

令和元年度の新会員38社をご紹介いたします。総会員数は、396会員となりました。

(㈱アイティ・イット【東京都千代田区】、アクト・セン(㈱【仙台市】、㈱ETSホールディングス【東京都豊島区】、㈱池田工業所【横浜市金沢区】、㈱エフ・トレー ド【横浜市港北区】、(有)大高製作所【横浜市都筑区】、㈱大野製作所【横浜市都筑区】、㈱カナメックス【厚木市】、京三エンジニアリングサービス㈱【横 浜市鶴見区】、㈱クライムエヌシーデー【相模原市南区】、㈱クレール【川崎市川崎区】、㈱コイワイ【小田原市】、㈱コスモ【東京都千代田区】、コミヤ印 刷㈱【平塚市】、相模コンベヤー工業㈱【相模原市南区】、㈱サザン・エージェンシー【川崎市川崎区】、㈱サンシステム【東京都渋谷区】、㈱ジェイテック【東 京都中央区】、新興電設工業㈱【横浜市西区】、㈱瑞起【横浜市港北区】、㈱セルタン【厚木市】、㈱ティ・アイ・ディ【東京都中央区】、㈱ディックソリュー ションエンジニアリング【東京都港区】、㈱テクノプロ テクノプロ・エンジニアリング社【東京都港区】、㈱デジタルフォルン【横浜市西区】、電元社トー ア(株)【川崎市多摩区】、東京コンピュータシステム(株)【東京都新宿区】、東京レーダー(株)【横浜市保土ヶ谷区】、東芝機械(株)【沼津市】、(株)常盤製作所【鎌倉市】、 日興テクノス(株)【横浜市磯子区】、(株)日産オートモーティブテクノロジー【厚木市】、(株)ぴーぶる【東京都台東区】、ヒロセ電機(株)【横浜市都筑区】、三木ブー リ㈱【座間市】、八洲電機㈱【東京都港区】、㈱安田製作所【横浜市旭区】、㈱渡商会【横浜市神奈川区】

推進協議会へ入会のご希望がございましたら事務局までご連絡ください。 入会の手続き方法についてご案内させていただきます。ホームページでも、 推進協議会の事業内容や入会についてご案内しています。





http://suishinkyo.info/

産業短大推進協 検索





產業技術短期大学校 推進協議会だより

第 9 号 令和 2 年 3 月 1 7 日 発 行

〒241-0815 横浜市旭区中尾2-4-1 神奈川県立産業技術短期大学校内 電 話 045-363-1234 FAX 045-365-6850

令和元年度 産業人材育成事業のトピックス

■ 会員企業の優良従業員を表彰しました!



5月17日の通常総会において、平成30年度会員企業優良従業員表 彰を行いました。今回は11名が表彰され、安藤会長より表彰状およ び副賞が授与されました。受賞者の皆様、おめでとうございます。

アークシステム株式会社 佐藤 一也 様

多くの業務を経験し、大規模案件受注の実績を上げる一方、マネジメントや若 手の指導育成を積極的に行っている点が評価されました。

株式会社アトラス 門倉 敏哉 様

設計部門のリーダーとして設備ラインの先行検証に積極的に取り組むととも に、技術向上のため研鑽を積んでいる点が評価されました。

株式会社小川優機製作所 小松 忠弘 様

工場責任者として効率的な管理に努めるとともに、若手への技術継承を通して 企業の発展・向上に寄与している点が評価されました。

株式会社オリンピア・システムズ 齋藤 秀典 様

プロジェクトリーダーとして業務のまとめ役を担うとともに、チャレンジ精神 があり上位の資格に向けて努力する姿勢が評価されました。

株式会社ジェイエスピー 窪田 千恵子 様

プロジェクト開発における技術部門の中核としての業務を担う一方、品質改善 提案などで企業の発展に寄与している点が評価されました。

株式会社ゼネット 小林 正文 様

自ら顧客ソフトウェア開発に参画し着実に成果を上げるとともに、人望も厚く、 信頼関係の構築に大きく貢献している点が評価されました。

株式会社タシロイーエル 福田 晃久 様

品質に厳しい航空産業の部品加工に携わり加工ノウハウを習得するとともに、 国家資格取得に向け前向きに取り組む点が評価されました。

株式会社テクノシステムズ 久保 進 様

技術革新の激しい医療機器業界でソフトウェア開発に従事し、受注獲得や改善 提案などで企業の発展に寄与している点が評価されました。

株式会社テクモ 青木 涼子 様

顧客の技術交流会に参画し技術力の向上に努めるとともに、顧客からの人望も 厚く、信頼関係の構築に貢献している点が評価されました。

株式会社マグトロニクス 包 啓鵬 様

業務が変化する中でも関係者への配慮を忘れず、電気工事士資格取得など新し い試みに積極的にチャレンジする姿勢が評価されました。

株式会社ワイ・ケー電子 永田 光雄 様

内部監査リーダーとしてISO推進に貢献する一方、部下の育成指導や業績改善 を通して企業の発展に寄与している点が評価されました。

■ 施設見学会を実施しました!



第1回目の施設見学会は、7月12日に「東京都立産業技術研究センター」を訪 問しました。都内の中小企業と共同で開発した製品や、音響試験・高電圧試験 などの研究室を見学したのち、東京ロボット産業支援プラザに移動し、ロボッ ト産業活性化事業について説明を受けるとともに、自律走行ロボットなどの先 端的な研究成果を見ることができました。

第2回目の施設見学会は、12月4日に「造幣局さいたま支社」と「鈴木酒造株 式会社」をチャーターバスで訪問しました。同支社では勲章などを製造してお り、その精度の高さと美しさに至る所で感嘆の声が上がっていました。鈴木酒 造では、他ではあまり見ることができない数々の歴史的な道具をはじめ、後世 へ語り伝えるべき貴重な資料を見学することができました。

■ OneDayプレミアムセミナーを開催しました!



10月10日、株式会社企業変革創造 代表取締役社長の藤田聰氏を講師として お招きし、「Visionary Change Workshop ~テストデータ×肌感覚での他流試 合型ワークショップ~」を開催しました。会員企業の明日を担う若手リーダー 9名が受講前にWEB上で「市場価値測定テスト」を受検し、その結果を踏まえ 自身の棚卸しを行った上で、「在りたい姿」(ビジョン) にたどり着くためのア クションプランを行動に移し、習慣化するためのノウハウを習得しました。

実施後には、「学んだこと、作成したビジョンは今日から実行していきたい」 「今後は目標意識・問題意識を持ち行動し、それを習慣化していきたい | 「個々 のパーソナリティを活かすことを考えていきたいしなどの感想が寄せられ、大 変好評をいただきました。

產業技術短期大学校職業能力開発推進協議会

会長あいさつ



会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、 日頃は、当推進協議会の円滑な業務運営に多大なるご協力をいただき、この場をお借り して厚く御礼申し上げます。令和元年度の事業につきましてもこれまで順調に推移して おりますが、とりわけ本年度は協議会設立40周年にあたり、去る11月27日に記念式典を 実施することができました。実行委員としてご尽力いただいた理事の皆様をはじめ、会 員企業各位のご協力にあらためて御礼を申し上げます。

さて、2020年には東京オリンピックが開催され、持続的な景気の拡大が期待されています。一方、ここ数年来、異常気象による自然災害が経常化しており、新たな事業等の

リスクとして顕在化しつつあると感じています。また、我が国は65歳以上の人口が総人口の28.4%を占めるなど、世界一高齢化が進んでいるといわれております。同時に昨年は年間の出生数が統計開始以来、初めて90万人を割り込むなど少子化に歯止めがかからず、人材確保や市場構造の変化への対応など、対処すべき課題が矢継ぎ早に浮上してきていることを憂慮しています。いずれも、企業が単独で取り組んでいたのでは解決が難しいテーマであり、当協議会のような団体で交流を図ることの意義はますます高まるものと考えています。

このような状況の中、今後ともより一層、短大校への支援と連携を強化し、事業を充実して参りたいと考えております。皆様からの更なるご指導とご協力を賜りますようお願い申し上げます。最後になりますが、会員皆様の益々のご発展とご健勝を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

産業技術短期大学校職業能力開発推進協議会 会長 安藤孝男

令和元年度 事業実施状況

4/5 短大校入学式

5/17 第 1 回理事会 出席者: 15 名 (理事 14 名、監事 1 名)

通常総会 出席者:93名(議決会員70会員、委任状126会員)

会員企業優良従業員表彰 11 名を表彰

講演会 講師:株式会社エイチ・ツー・オー綜合研究所 代表取締役 平野 治 氏 受講者:77 名

6/20,21 合同企業説明会 参加企業: 133 社 (うち会員企業 99 社、短大校生の参加 60 名)

7/3 第 32 回グッドヒューマンネットワーク講座(人材育成フォーラム同時開催)

講師:プロフットバッグプレイヤー 石田 太志 氏 受講者: 140名

7/12 第 1 回施設見学会 見学先:東京都立産業技術研究センター 参加者:20 名

7/22 アニュアルレポート 2019 の発行 発行部数:800部

7/25 第 7 回神奈川県職業能力開発推進団体情報交換会(東部総合職業技術校開催) 7/29~8/23 企業実習(インターンシップ)会員企業 64 社が協力、短大校生 159 名が実習 8/24 しごと・ものづくり学習支援 ~小学生を対象としたものづくり体験~参加者: 28 名

9/24,10/1 しごと・ものづくり学習支援 ~たんだい探検ツアー~(小学生の短大校見学会)参加者:64 名

9/18 第 2 回理事会 出席者: 16 名 (理事 14 名、監事 2 名)

10/10 OneDay プレミアムセミナー テーマ:「Visionary Change Workshop」

講師:株式会社企業変革創造 代表取締役社長 藤田 聰 氏 受講者:9名

11/2 短大校文化祭を後援 来場者:786名

11/27 設立 40 周年記念事業 場所:TKP ガーデンシティ PREMIUM 横浜ランドマークタワー 25 階

○記念式典 参加者: 133 名(会員 121 名、来賓 12 名)

○講演会 テーマ:「今を輝いて・・・~自分らしく輝くとは~」 講師:五大 路子 氏

参加者: 126 名 (会員 116 名、来賓 10 名) 〇祝賀会 参加者: 99 名 (会員 91 名、来賓 8 名)

○記念誌の発行 発行部数:600部

12/4 第 2 回施設見学会 見学先:造幣局さいたま支社、鈴木酒造株式会社 参加者: 18 名

12/11 第 33 回グッドヒューマンネットワーク講座

講師:横浜市国際学生会館館長 平田 大登氏 受講者:140名

1/21~30 企業実習(インターンシップ)会員企業 35 社が協力、短大校生 71 名が実習

2/5~7 テクニカルショウヨコハマ 2020 出展

2/6 会員企業優良従業員表彰審査会

第3回理事会 出席者:12名(理事11名、監事1名)

3/11~12 情報交流会(合同企業説明会):書類等を郵便でやり取りする方式とし、自己PR書を112社に送付

3/17 短大校卒業式

令和元年度 短大校活動支援事業の報告

■ 小学生のものづくり学習をサポート



小学生を対象とした「ものづくり体験」を8月24日に実施し、28名の参加者が学生のサポートのもと、ものづくりにチャレンジしました。金属加工、電子回路基板製作、アクリルパネル加工の実習を通して作品を組み立て、写真撮影をしたのちホームページにアップロードするまで、短大校のカリキュラムと関連付けながら「しごと」の流れを体験しました。

また、近隣の中尾小学校と連携して「たんだい探検ツアー」を9月24日および10月1日に実施しました。64名の小学生が、機械加工、電気電子、デザインおよび情報技術の実習場を見学し、楽しみながら学習内容を体験しました。

■ 企業実習(インターンシップ)への協力



短大校では企業実習(インターンシップ)を必修科目として実施しており、 当協議会からも多くの会員企業が実習生の受入れに協力しています。令和元 年度は、8月期(学生夏季休業期間)に64社159名、1月期に35社71名の学生を 受け入れました。

実習生は、それぞれの企業において短大校で培った技術・技能を実践の場で試すとともに、働くことの楽しさ、厳しさを肌で感じることができ、就職活動に向けて大きな自信となりました。ご協力いただきました会員企業の皆様に感謝申し上げます。

■ 第41回テクニカルショウヨコハマ2020に出展



2月5日から3日間にわたり開催された、県下最大規模を誇る工業技術・製品に関する見本市であるテクニカルショウヨコハマ2020に出展しました。

当推進協議会は、短大校の活動を多くの方々に知っていただく取組の一環として、各学科紹介、作品展示、学生卒業研究の紹介、企業とのコラボレーション事例などの情報発信に協力しました。

また、期間中、多数の企業の方々に当ブースを訪問していただき、授業カリキュラムや就職状況などにつきご質問をいただきました。短大校が推進する高度な教育訓練に対する関心の高さが伺われました。

推進協議会主催の講演会等の概要



令和元年5月17日(金)(通常総会)

株式会社エイチ・ツー・オー綜合研究所 代表取締役 平野 治 氏中小企業のための健康経営~「人」資本を創る経営戦略~

従業員を企業の資本として捉え、従業員のパフォーマンスを発揮できる環境とコミュニケーションを作る経営を目的とする「健康経営」を提唱している平野様から、経営の視点から見た従業員の健康づくりを戦略的に実践する健康経営についてご講演いただきました。



令和元年7月3日(水)(第32回グッドヒューマンネットワーク講座)

【プロフットバッグプレイヤー 石田 太志 氏

目標の達成、夢の実現~行動する勇気と継続する情熱~

日本で唯一のプロフットバッグプレイヤーとして活躍する石田様から、世界を相手に繰り返してきた挑戦、そして選手として世界一の称号を掴みとった経験から、「一歩を踏み出す事への勇気」「継続する情熱とは」というテーマを中心に、パフォーマンスを交えながらご講演いただきました。



令和元年12月11日 (水) (第33回グッドヒューマンネットワーク講座)

横浜市国際学生会館 館長 平田 大登 氏

留学生と学び、外国人と生きる~日本を選ぶ留学生への支援と今後急増する外国人との共生について~

留学生の生活支援と市民の国際理解向上を目指して設立された「横浜市国際学生会館」の館長である平田様から、世界各地から来る留学生への支援を通じ感じた文化の違いや学生へ配慮すべき点とともに、これからますます増える外国人と共に生きるヒントについてご講演いただきました。